

西播磨の蜻蛉(Ⅲ) ヤンマ科

相坂耕作

はじめに

兵庫県の南西部に位置する西播磨地方は千種川、揖保川、夢前川、市川など大きな河川が流れ、また東播磨地方ほど多くはないが溜池なども適当にあり、蜻蛉の良い生息地となっている。

筆者は「てんとうむしNo.7及びNo.8」で西播磨の蜻蛉(I)(II)でトンボ科を記したが、今回はヤンマ科の採集例を筆者自身の採集したものを主に手持ちのデータで補足しヤンマ科のデータを作成した。

○サラサヤンマ

Jagoria pryeri MARTIN

日本産の中では最も小型の黒味の強いヤンマであり日本でも新潟・石川両県ではかなり多産することが知られているが、その他の地方では個体数は少く西播磨でもやはり稀種となる。しかし発生期が西播磨では5月下旬頃なので採集者も少く、尚珍しくなっているのだと思われる。近年やや採集例も増えてきたのは採集者が増えたのか、やはり生息地である池沼地などが西播磨地にもまだ残っているという証明のいずれかであると思われる。

採集例

姫路市南畝町	1 ♀	23-V-1969	col.	相坂
〃 南畝町	1 ♀	26-V-1969	col.	相坂
揖保郡御津町碓岩	1 ♀	9-VI-1973	col.	菅原
姫路市広畑区才	1 ♂	9-VI-1979	col.	大前
赤穂市(岡山県境)	1 ♂	22-V-1983		目ゲキ相坂
姫路市打越白鳥タウン	1 ♂	25-V-1983	col.	木村
〃 打越白鳥タウン	1 ♂	27-V-1983	col.	相坂

○ミルンヤンマ

Planaeschna milnei SELYS

中形の黄色と黒色のだんだら模様をもつヤンマで、西播磨地方の低山地の溪流付近を朝や夕方に盛んに飛翔する種類で最も普通にみられる。このヤンマは老熟すると羽は一様にうす茶色となる。

採集例

竜野市竜野町的場山	1 ♂	25-IX-1967	col.	相坂
揖保郡御津町碓岩	1 ♂ 1 ♀	3-IX-1972	col.	相坂

姫路市広峰山	3 ♂	30-VIII-1975	col.	相坂
竜野市竜野公園	1 ♀	13-VIII-1976	col.	相坂
姫路市広畑区才	1 ♂	5-VIII-1981	col.	相坂
相生市大谷	1 ♀	20-VII-1981	col.	米村

○コシボンヤンマ

Boyeria maclachlani SELYS

大型で褐色味の強いヤンマで、腹部第3筋のくびれは著しい。西播磨地方では比較的採集例が少く、珍しいヤンマとなっている。

採集例

姫路市別所町	1 ♂	26-VII-1959	col.	東
〃 書写山	2 ♀	31-VIII-1975	col.	相坂

○アオヤンマ

Aeschnophlebia Congistigma SELYS

名前のごとく全身緑色の美しいヤンマで、西播磨地方の平地のアシのある湿地やハス池等に生息し、成虫は6月頃に最も多く発生している。生息地よりあまり遠くはなれることは少なく、成熟した♂はハスの間を縫うようにしてパトロールをし♀は同じくハスの水面上の茎などに単独で産卵している。

採集例

姫路市広畑区東新町	1 ♀	10-VI-1975	col.	相坂
姫路市飾磨区英賀	1 ♀	15-VI-1976	col.	相坂
揖保郡御津町黒崎	2 ♂ 2 ♀	8-VIII-1976	col.	相坂

○ネアカヨシヤンマ

Aeschnophlebia anisoptera SELYS

太身の大型ヤンマで全国的にも、極めて稀種となりつつある種で、この種が西播磨地にも分布することが判り、まだまだ西播磨地にも自然が残っているのだと感心する。しかし我国の特産稀種であるこのヤンマを守るため都市開発等に当たっては十分留意されるよう強く希望したい。採集例も動か2例のみである。

採集例

揖保郡御津町黒崎	1 ♀	8-VIII-1976	col.	相坂
同上			col.	三木

○カトリヤンマ

Cynacantha japonica BARTENEF

中形のヤンマで胸部は緑色・腹部は茶色のスリムなヤンマの1種で、西播地方には多産するようで6月ころから11月頃にかけて見られる。特にたそがれ活動性が強く夏の夜揖保郡御津町中島の水田の観察によると夜8時前全然他のトンボやヤンマが飛翔を中止したあと地上1m程度の高さを3分間位の間隔で多数旋回しずんずん数を増し5m位の範囲でなわばりをはっており次第に大多数乱舞していた。

採集例

飾磨郡夢前町管生潤別車 1♀ 29—Ⅷ—1972 col. 相坂
赤穂郡上郡町富満 1♀ 15—Ⅸ—1975 col. 相坂
揖保郡御津町中島礎岩 1♀ 23—Ⅸ—1979 col. 相坂
赤穂郡上郡町富満 1♂ 24—Ⅸ—1979 col. 相坂
姫路市林田町奥佐見 1♂ 16—Ⅷ—1975 col. 相坂
〃 広畑区才 1♂ 20—Ⅸ—1979 col. 大前
相生市川原町 18—Ⅷ—1981 col. 米村
赤穂郡上郡町白旗山 1♂ 3—Ⅹ—1976 col. 相坂
姫路市南畝町 1♂ 28—Ⅷ—1963 col. 相坂
同 上 1♀ 7—Ⅷ—1965 col. 相坂

○ヤブヤンマ

Polycanthagyna melanictera SELYS

大形で強いタイプのヤンマで♂は黒色地に青緑斑があり美しく又♀は全体に黄色部が多く、一見別種の感じがする。低山地や丘陵のヤブの中にある小池や溜り水で育つ。姫路市林田町では捨てたタルの溜り水にて育っていた。

採集例

姫路市飾磨区入船町 1♂ 12—Ⅶ—1974 col. 相坂
〃 林田町奥佐見 1♂2♀ 16—Ⅷ—1974 col. 相坂
〃 勝原区丁 1♀ 9—Ⅸ—1975 col. 相坂
姫路市広峰山 1♂1♀ 17—Ⅷ—1975 col. 相坂
揖保郡御津町黒崎 1♂ 7—Ⅸ—1976 col. 相坂
飾磨郡夢前町永室池 1♀羽化 25—Ⅵ—1979 col. 大前

○ルリボシヤンマ

Aeschna juncea LINNE

大形の高山性ヤンマで美しい。信州などには多産するが西南日本では少なく、西播地方では極めて稀種となる。次種オオルリボシヤンマと似るが淡色部では黄色味が強く顔面はやや青味を帯びた緑白色で額頂に丁字紋がある。西播地の採集例はわずか1例のみであるしかし東輝弥氏の私信によると姫路市書写山にてオオルリボシヤンマに混じてルリボシヤンマの脱殻があ

ったと聞いたが、相当前のことで最近は得られていない様である。

採集例

宍粟郡安富町鹿ヶ壺 1♂ 11—Ⅹ—1977 col. 尾崎

○オオルリボシヤンマ

Aeschna nigroflava MARTIN

ルリボシヤンマに酷似するがより青味の強い美しい種である。日本特産でルリボシヤンマより大きな池に生息している。西南日本では分布は局限されるらしいがルリボシヤンマに比べると低所に生息するためか西播各地の低山地には多く生息している。

採集例

姫路市書写山 1♀ 31—Ⅷ—1974 col. 相坂
同 上 1♂2♀ 15—Ⅸ—1974 col. 相坂
姫路市広峰山 1♂ 31—Ⅷ—1976 col. 相坂
赤穂郡上郡町富満 1♂ 24—Ⅸ—1979 col. 相坂
相生市三濃山 1♂1♀ 15—Ⅸ—1980 col. 尾崎

○マルタンヤンマ

Anaciaeschna martini SELYS

大形で茶褐色をした特異な種で、複眼は大変大きい昼間は姿を見せない為採集しにくい、たそがれ時には多くその飛翔をみる。しかし仲々採集出来ない。

採集例

揖保郡御津町中島礎岩 1♂ —Ⅸ—1976 col. 三木
宍粟郡波賀町赤西 1♂ 14—Ⅷ—1979 col. 大前
姫路市大津区天満 1♀ col. 三木
〃 広畑区才 1♀ 28—Ⅷ—1980 col. 大前
〃 網干区興浜 1♂ Ⅸ—1980 col. 岩村
揖保郡御津町黒崎 1♀ 6—Ⅸ—1978 col. 相坂

○ギンヤンマ

Anax parthenope julius BRAOER

西播地方には最も普通に属するヤンマの1種で全国的にもヤンマの代表種となる。大形で黄緑色のヤンマ人家付近も飛翔し西播地方ではギンヤンマの♂のことをオンチョ♀のことをメンチョとか俗称を使い最も親しまれてきているヤンマである。

採集例

姫路市南畝町 1♀ 14—Ⅵ—1963 col. 相坂
〃 林田町 2♂ 11—Ⅷ—1974 col. 相坂
〃 勝原区丁 多数 9—Ⅸ—1975 col. 相坂
〃 飾磨区英賀 1♂ ?—Ⅸ—1979 col. 相坂
相生市古池 1♂ 14—Ⅴ—1981 col. 相坂

○クロスジギンヤンマ

Anax nigrofasciatus nigrofasciatus OGUMA

ギンヤンマに似るが黒味が強く出現期もやや早い。
最も普通種のヤンマではあるが出現期が早くまた終見
期が早いいためかあまり採集例はない。東播地方には多
産する。

採集例

姫路市姫路城堀	1 ♀ 12-V-1967 col.	相坂
竜野市竜野公園	1 ♀ ?-VI-1973	目撃種
姫路市広畑区才	1 ♂ 22-V-1979	門野
相生市古池	1 ♂ 14-V-1981 col.	米村

以上により西播のトンボのヤンマ科を修了したこと
になる。ここで一応西播のトンボのヤンマ科の総まと
めとして一覧表として各種のヤンマの分類表を記して
みたい。

西播地方産ヤンマ科一覧表

ヤンマ科 (*Aeschnidae*)サラサヤンマ属 *Jagoria*

1. サラサヤンマ
Jagoria pryeri MARTIN

ミルンヤンマ属 *Planaeschna*

2. ミルンヤンマ
Planaeschna milnei SELYS

コシボソヤンマ属 *Boyeria*

3. コシボソヤンマ
Boyeria maclachlani SELYS

アオヤンマ属 *Aeschnophlebia*

4. アオヤンマ
Aeschnophlebia longistigma SELYS
5. ネアカヨシヤンマ
Aeschnophlebia anisoptera SELYS

カトリヤンマ属 *Gynacantha*

6. カトリヤンマ
Gynacantha japonica BARTENEF

ヤブヤンマ属 *Polycanthagyna*

7. ヤブヤンマ
Polycanthagyna melanictera SELYS

ルリボシヤンマ属 *Aeschna*

8. ルリボシヤンマ
Aeschna juncea LINNE
9. オオルリボシヤンマ
Aeschna nigroflava MARTIN

トビイロヤンマ属 *Anaciaeschna*

10. マルタンヤンマ
Anaciaeschna martini SELYS

ギンヤンマ属 *Anax*

11. ギンヤンマ
Anax parthenope julius BRAUER
12. クロスジギンヤンマ
Anax nigrofasciatus nigrofasciatus OGUMA

終わりにあたり、西播磨地方にて分布可能なヤンマ
科としてはほぼないであろうが大阪で採れているスジ
ボソギンヤンマかオオギンヤンマの偶産での記録に期
待したい。尚本稿を草するにあたり資料の提供や有益
な御助言を賜わった東輝弥・大前晋・尾崎勇・菅原昭
夫・三木安貞・米村和繁の諸氏に深くお礼申し上げます。

参考文献

- 関西蜻蛉談話会(1975)近畿地方のトンボ、オニヤンマ
科・ヤンマ科・ヤマトンボ科・エゾトンボ科
兵庫県生活部自然課(1974)兵庫県の自然の現状Ⅱ
菅原昭夫・相坂耕作(1976)林田町に産するヤブヤンマ
の生活。てんとうむし(創刊号)
相坂耕作(1979)揖尾地区の蜻蛉、てんとうむし No.5
大前 晋(1979)夢前川下流周辺の蜻蛉相、市立科学館
資料
環境庁(1979)動物分布調査報告書(昆虫類)
相坂耕作(1980)姫路市の昆虫、てんとうむし No.7
米村和繁・米村和也(1982)相生市の蜻蛉、てんとうむ
し No.8
相坂耕作(1981)ルリボシヤンマ・オオルリボシヤンマ
の新産地、てんとうむし No.7

(S. 05 : Kousaku Aisaka 姫路市)